

災害ボランティア受付アプリ

# 「災ボラQR」について



製作 熊本県立大学アプリ開発部  
協力 熊本市社会福祉協議会

# 人災ボラQR



いままで



これから



今まで、ボランティアの受付は紙媒体で行われており、とても時間のかかる作業でした。そこで開発されたのがこの「災ボラ QR アプリ」です。このアプリで事前登録を行うことによって、当日は並ぶことなくスムーズに受付を行うことが可能になり、短縮された時間でより充実したボランティア作業ができるようになります！

## 使用手順

アプリを利用する前にボランティア保険に加入してください

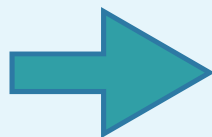
ボランティア保険は、あなたのお住いの市町村社会福祉協議会で加入できます。

# 災ボラQR

いままで



これから



今まで、ボランティアの受付は紙媒体で行われており、とても時間のかかる作業でした。そこで開発されたのがこの「災ボラ QR アプリ」です。このアプリで事前登録を行うことによって、当日は並ぶことなくスムーズに受付を行うことが可能になり、短縮された時間でより充実したボランティア作業ができるようになります！

## 使用手順

アプリを利用する前にボランティア保険に加入してください

### STEP1



ユーザー情報の登録

### STEP2



QR コード完成

### STEP3



QR コードをタッチします

### STEP4



受付完了です！！



# 災ボラQR

## 受付用説明書

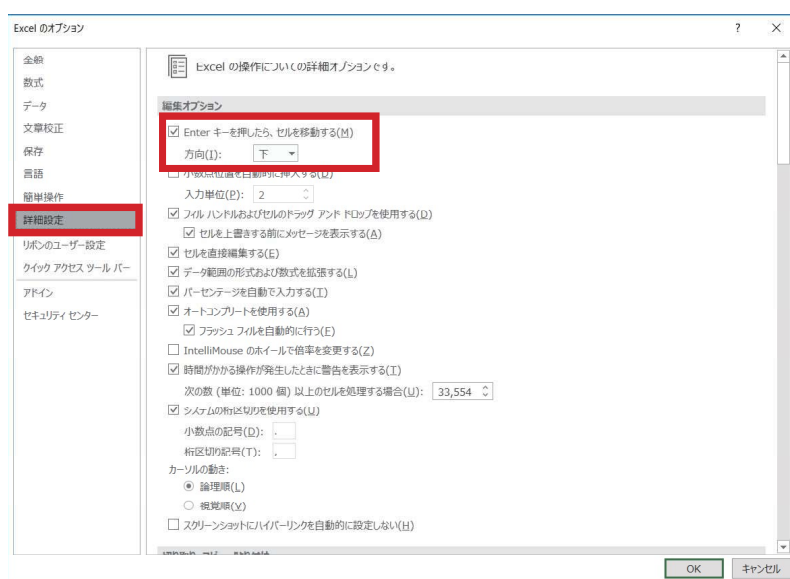
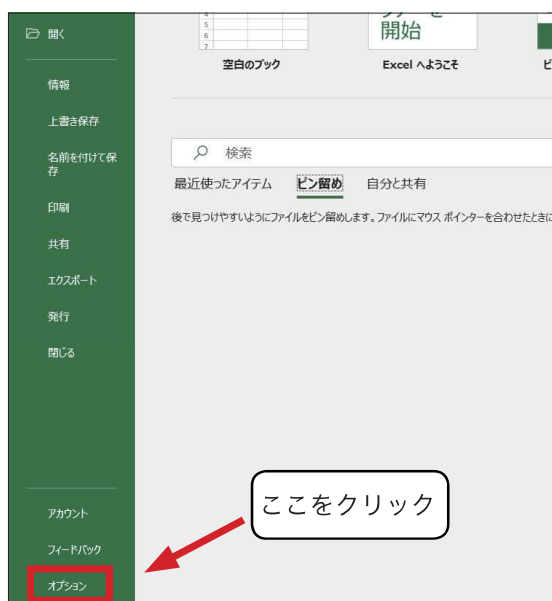
### ※注意※

QRコードを読み取る際は、Windows OSのPCを使用してください。

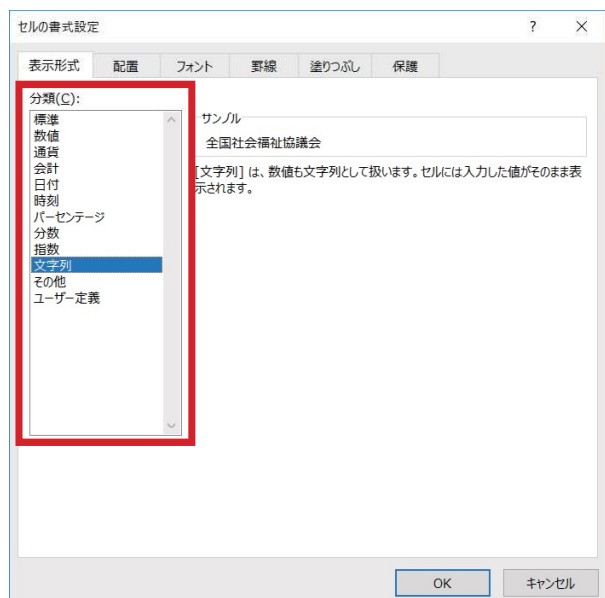
また、ソフトはOffice365のExcelを推奨します。

### ～事前準備～

① [オプション] → [詳細設定] → [編集オプション] にある [Enter キーを押したら、セルを移動する] にチェックをして、[方向] を「下」に設定します。



② [セルの書式設定] → [表示形式] → [分類] を「数値」または「文字列」に設定します。



これで事前準備は完了です。  
まずは、こちらのQRコードから  
項目名を読み取ってください。





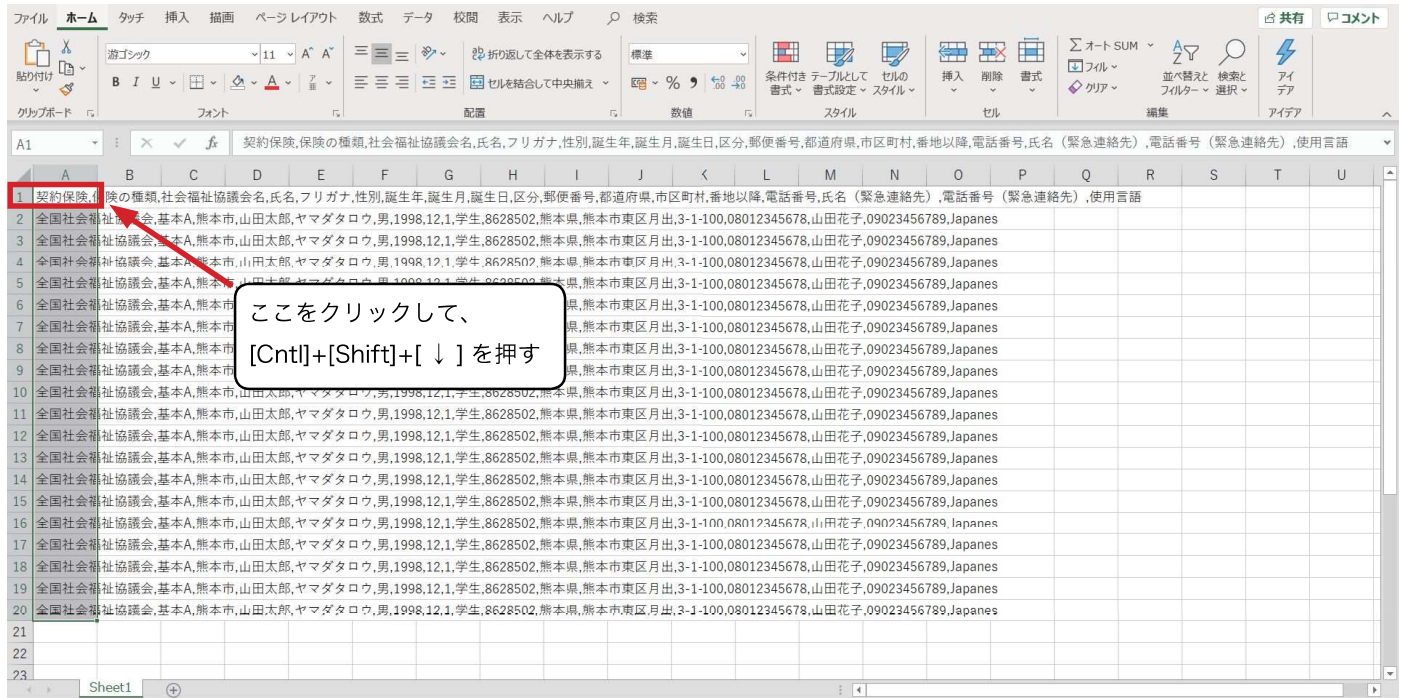
# 災害ボランティア

## 受付用説明書

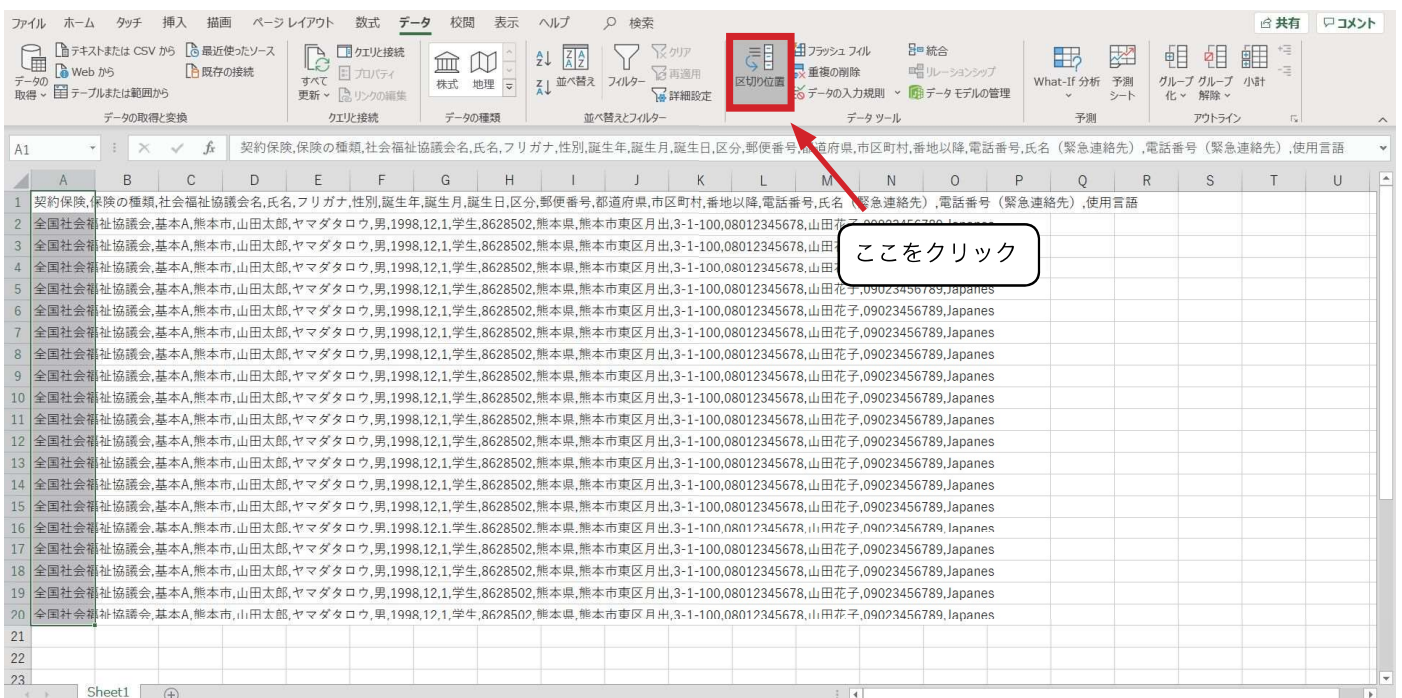
～データの分割～

①読み取ったデータを選択します。

このとき、A列1行目のセルを選択したあとに [Cntl]+[Shift]+[ ↓ ] を押すと、全てのデータを選択できます。



② [データ] タブをクリックし、[データツール] の中にある [区切り位置] をクリックします。





# 災害ボランティア

## 受付用説明書

区切り位置指定ウィザード - 1 / 3

選択したデータは区切り文字で区切られています。

[次へ] をクリックするか、区切るデータの形式を指定してください。

元のデータの形式

データのファイル形式を選択してください：

☒ カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ(D)

☐ スペースによって右または左に揃えられた固定長フィールドのデータ(W)

選択したデータのプレビュー：

1	契約保険	保険の種類	社会福祉協議会名	氏名	フリガナ	性別	誕生年	誕生月	誕生日	区分	郵便番号	住所
2	全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1	学生	8628502	熊本市
3	全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1	学生	8628502	熊本市
4	全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1	学生	8628502	熊本市
5	全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1	学生	8628502	熊本市
6	全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1	学生	8628502	熊本市

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

③データファイルの形式を「カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」にして、「次へ」をクリックします。

※選択したデータのプレビューを見ながら、選択範囲に誤りがないかを確認してください。

区切り位置指定ウィザード - 2 / 3

フィールドの区切り文字を指定してください。[データのプレビュー] ボックスには区切り位置が表示されます。

区切り文字

☐ タブ(I)

☐ セミコロン(M)

☒ カンマ(C)

☐ スペース(S)

☐ その他(Q):

☐ 連続した区切り文字は 1 文字として扱う(B)

文字列の引用符(Q):

データのプレビュー(P)

契約保険	保険の種類	社会福祉協議会名	氏名	フリガナ	性別	誕生年	誕生月	誕生日
全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1
全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1
全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1
全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1
全国社会福祉協議会	基本A	熊本市	山田太郎	ヤマダタロウ	男	1998	12	1

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

④区切り文字の「カンマ」にチェックをして、「次へ」をクリックします。

※データのプレビューで、きちんと分割されているかを確認してください。





# 受付用説明書

区切り位置指定ウィザード - 3 / 3

区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。

列のデータ形式

☐ G/標準(G)  
☒ 文字列(I)  
☐ 日付(D): YMD  
☐ 削除する(I)

[G/標準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に変換されます。

詳細(A)...

表示先(E): \$A\$1

データのプレビュー(P)

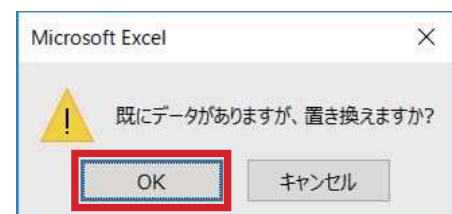
G/標準	G/標準	文字列	G/標準	文字列	G/標準
市区町村	番地以降	電話番号	氏名 (緊急連絡先)	電話番号 (緊急連絡先)	使用言語
熊本市東区 月出	3-1-100	08012345678	山田花子	09023456789	Japanese
熊本市東区 月出	3-1-100	08012345678	山田花子	09023456789	Japanese
熊本市東区 月出	3-1-100	08012345678	山田花子	09023456789	Japanese
熊本市東区 月出	3-1-100	08012345678	山田花子	09023456789	Japanese
熊本市東区 月出	3-1-100	08012345678	山田花子	09023456789	Japanese

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

⑤分割後の表示形式を設定します。

先頭に「0」がつく場合、[G/ 標準] 形式だと「0」が省略されてしまうため、今回は電話番号の列のみ [文字列] 形式に設定します。設定ができれば、[完了] をクリックします。

「既にデータがありますが、置き換えますか？」  
というメッセージが表示されたら、[OK] を  
クリックしてください。



⑦これでデータの分割は完了です。

あとは、見やすいように整えてください。

[illegible]

## 災害ボランティアセンター向けスマホアプリ推奨

# QRコードリーダー

Sumeber NS010



¥ 5,299-

Sumeber FR20



¥ 4,999-